

## 休日当番病・医院

11月12日(金)

- ◆内科 夜間・休日急病センター  
旭町 32-0099
- ◆外科 同樹会苦小牧病院  
新中野町 36-1221
- ◆歯科 うのデンタルクリニック  
青雲町 61-4618

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。

## 法律相談



11月28日(火)  
加藤文晴 弁護士

(定員になり次第締め切りです)  
日本共産党苦小牧地区委員会  
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための

## 日本共産党

## 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086

日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>  
苦小牧市議団ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>  
eメールアドレス [commun@rose.ocn.ne.jp](mailto:commun@rose.ocn.ne.jp)

## 減税というなら消費税減税をすべきだ

志位共産党委員長

岸田経済政策を批判 暮らしせない



「所得税の減税の次に待っているのは増税だ。軍拡増税をやろうとしていて、この増税は恒久だ。入り口は1回限りの減税、その次に待っているのは恒久増税。これでどうして暮らしが良くなるのか。これは経済対策という体をなしていない」と批判しました。

で消費税減税を拒否する態度は許しがたい。検討を一切しないで、消費税減税を門前払いにシタブリにする。こんな政治でいいのか」と厳しく批判。「経済対策は、大事なメニューがすっぽり抜けていて、効果のない場当たり的な減税なるものを持ち出して、誰も評価しない。国民のためになりません」と強調しました。

## 国は公共交通支えぬく立場を

畠山氏 バス減便値上 地域社会の衰退進む



10月以降、北海道でバス路線の廃止や減便の発表が続いています。日本共産党の畠山和也元衆院議員は10月30日、「今こそ国や自治体が公共交通を支えぬく立場に変わることが重要です」と札幌駅前です。

31日、北海道中央バスは、深刻化する運転手不足と、来年6月から適用される「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準改正(2024年問題)」を見据え、12月1日からのダイヤ改正で札幌近郊や中心部を結ぶ路線など79路線644便を短絡化・廃止・減便すると発表しました。また、苦小牧市内の路線バスを担う道南バスは、12月から運賃値上げを実施することを発表しています。

## 苦小牧市内路線バス 12月から料金改定 高齢者優待乗車証100円 現行維持

苦小牧9月定例会で、他党派の質問に対して、苦小牧市は、道南バスの料金値上げにともない、学生定期券の購入費を補助することを明らかにしました。補助期間は、現在の高校生が卒業するまでの期間としています。また、満70歳以上の高齢者が1乗車につき100円で乗れる優待乗車証と、1カ月2000円で市内路線を期間内であれば何回でも乗れる高齢者フリーパスについては、料金改定後も変更せず、来年度も現行を維持すると答弁しました。

マイナカード強制になる健康保険証の廃止強行抗議 日本共産党

◆日本共産党は、反戦平和・国民が主人公つらぬいて101年。戦争させない、暮らしに希望を

# ガザ攻撃中止し即時停戦に

キャンドルデモに400人 畠山氏参加



が参加。プラカードやパレスチナの旗、光るものを手にし、札幌駅から市役所まで1キロの道のりを「今すぐ停戦を」「パレスチナに自由を」「ストッパ・ジェノサイド」とコールし行進しました。

歩道からデモの隊列に出入りする高校生や若者たちの姿が多く見られました。デモ行進を見ていた6歳の子を連れた母親は、子どもが世界で起きていることに敏感になって

い世代も声をあげていかなきゃいけない時代だと感じる」と口々に話しました。

医療奉仕団員で徳別在住の香山リカ医師が、デモ行進の様子を中継した地元テレビの報道番組でコメントーターを務めていました。

日本共産党の畠山和也元衆院議員も駆けつけました。「ハマスによる国際法違反は許されないが、これまでイスラエルが国際法に反してきた歴史や無差別な攻撃・蛮行を容認してはなりません」「罪もない子どもなどが犠牲になり、国連運営の学校まで攻撃され、医療機関は崩壊寸前です。これが正当化されてしまえば、中東のみならず、世界に報復の連鎖が広がってしまいます。そもそも無差別に奪つていい命などありません」とブログ(はたろぐ)で発信しています。

## 「明治の日」制定法案提出狙う

超党派議員連が集会 戦後日本を全否定

超党派の「明治の日」を実現するための議員連盟は1日、国会内で「明治の日推進協議会」と合同で集会を開き、明治天皇の誕生日に当たる11月3日(文化の日)に「明治の日」を併記する祝日法改定案を提出する方針を確認しました。来年の通常国会への提出を狙っています。

同協議会役員には、田久保忠衛会長、櫻井よしこ参事ら改憲右翼団体「日本会議」の関係者が名を連ねています。同議連の会長を務める自民党の古屋圭司元国家公安委員長は、「近代国家に日本が生まれ変わったのが明治だ」と発言。公明党の中野洋昌元内閣府政務官、日本維新の会の

現行の日本国憲法は、戦前の明治憲法による体制を全面的に否定して成立しました。そこに戦後日本の原点があります。明治節の復活は、現行憲法の成立を起点とする戦後日本を全否定することにつながります。同議連は当初、「文化の日」を「明治の日」に改称することにしていましたが、文化・芸術団体の反対を受けて軌道修正した経緯があります。



なくせ!じん肺国会請願デモにて(24日)

紙智子(かみ・ともこ)日本共産党参議院議員) 保育士の配置基準は、1、2歳児で1967年から、4、5歳児で48年から改善されず、あまりにも切実で当然の願いです。一言一言に胸を打たれ、請願署名の大切さをお話しし、「必ず国会に届けます」と約束しました。

**いわさきちひろ**  
2024年版カレンダー  
大判 1540円(税込)  
ウクライナの子ともなちに平和を  
わかくさ書店  
注文はTEL 56-5002

**国会かけある記**  
紙ともこです

「こんばんは」と玄関から入ると子どもたちの元気な声が聞こえてきました。ドアには、「署名2200筆!」と書いてあります。

2階に案内され、保育士さんの控室で園長先生とあいさつを交わすと、女の子が「先生! 足が痛いの」とはだしの足を出しました。親指から血が流れています。園長先生は、「ばんそうこう、貼っておこうか」と指に貼ってあげると女の子は、お礼を言つて元気よく出ていきました。

10月末、札幌市内の保育園にうかがい、保育士の増や

員の請願署名を受け取り、懇談したときのことです。市保育連の役員の金倉かずささんが、市の保育の現状とこれまで保育士や父母の会が力を合わせて運動し改善させてきた歴史を紹介。その後、4人から請願署名への思いが語られました。

保育士さんは、「大好きでなつた保育の仕事だけれど、人手が足りず体力がもたない」「若い保育士さんに来てほしい」と語りました。

保護者からは、「この保育園では、最高の保育をやっていたらいい。保育士のみなさんには本当に感謝しています。一方、保育士さんたちの大変さを見ると、議員の方には現場を見て、本気で配置基準を増やしてほしい」と真剣な訴えです。